

次号予告

特集 リスクへの挑戦

- リスク環境におけるドライバと運転支援システムの協調 ……伊藤 誠, 稲垣敏之 (筑波大学)
定量リスク分析における留意点 ……長谷川 専 (三菱総合研究所)
地震時における消防力の効果的な運用 ……糸井川栄一, 熊谷良雄 (筑波大学)
事前復興計画論に基づく地区防災まちづくりの新たな可能性 ……市古太郎 (首都大学東京)
リスク論に基づく安全・安心の合理的な考え方 ……氏田博士 (エネルギー総合工学研究所)

編集後記

●本誌7月号で前会長の今野先生が米国競争力評議会のパルミサーノ・レポートに触れて、ORへの期待を書いておられました。このレポートでは米国の競争力強化の鍵はイノベーションであるとし、その実現には学際的な学問の立ち上げが必要であるとしています。その一例としてあげられているのが今回の特集テーマ「サービス・サイエンス」です。

●結局サービス・サイエンスとはORではないかという批判もあります。確かにORは当初から学際を指向していますが、ORがサービスを研究対象としているとは言い切れません。サービスの世界には、まだまだORの土俵に乗っていない部分が数多くあります。

●企業がORを適用する場合、コンサルティング・サービスから入って問題を整理し(モヤモヤした問題をアルゴリズムが存在する問題に落とし込んで)、それからモデル化や解法の設計が行われることが多いと思います。つまりORはサービス・ビジネスの中で適用されています。

●サービス・サイエンスはORにとって自己参照的と言えそうです。なかなか客観性を持って捕らえづらいつつ、主体的に取り組めるテーマが見つかるかもしれません。自分のことであれば、ざっくりと線形化してよいかどうか、慎重に考えるでしょうね。逆に単純なモデルに自分を合わせる手もあったり(ないか)。

(岡野裕之)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 中森真理雄(東京農工大学)

委員 池上敦子(成蹊大学), 大村弘之(日本電信電話株), 岡田 勇(創価大学), 岡野裕之(日本アイ・ビー・エム株), 住田 潮(筑波大学), 高橋一喜(東京ガス株), 高橋彰子(株NTTデータ), 田村一軌(財鉄道総合技術研究所), 田村亮二(キヤノンシステムソリューションズ株), 土屋利明(日本電信電話株), 所 健一(財電力中央研究所), 生田目崇(専修大学), 根本俊男(文教大学), 廣津信義(順天堂大学), 藤本 衡(東京電機大学), 増田浩通(東京理科大学), 三浦英俊(明海大学), 村井雅彦(株東芝), 山下英明(首都大学東京)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成18年9月号 第51巻 第9号 通巻549号

代表者 青木利晴

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032
<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 中森真理雄

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ